

第30回日本MRS年次大会

2020年12月9日(水)～11日(金)

<https://www.mrs-j.org/meeting2020/jp/>

【総合テーマ】：マテリアルズイノベーションによる
新価値創造から持続可能な社会の実現に向けて

横浜みなとみらい国際コンベンションセンター
パシフィコ横浜ノース(予定)

<http://www.pacifico.co.jp/>

MRM2020
同時開催予定

会場

開催趣旨

昨今、AIなどの情報処理技術を駆使することで、新物質の探索が可能になっています。実験に基づいた従来の材料開発研究とは異次元の、サイバー空間と実空間が融合したマテリアルズイノベーションが、今、まさに起きつつあります。

この新たな潮流の中で期待される価値は、国民生活を脅かす少子高齢化・国際化・環境変化などに逸早くかつ適切に対応し、人類全体の究極的な目標である“持続可能な社会”を実現する基盤創出ではないでしょうか？

本会議では、マテリアルの新価値観を創造する礎が、新材料探索・新機能開拓・新プロセス創製を可能とする分野横断的研究にあるととらえ、異分野融合をテーマにした討論を行います。マテリアルズイノベーションが、我が国の産業のイノベーションにつながり、それがさらに質の高い持続可能な社会を実現させる流れの議論を期待しています。

講演申込
8月21日締切

開催シンポジウム

★：国際シンポジウム

- | | | | |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------------------------------------|
| A | 特徴的な結晶構造・電子状態を有する遷移金属化合物の合成・評価と機能開拓 | I | スマート社会・スマートライフのためのバイオセンサ・バイオ燃料電池 |
| B | 先進機能性酸化物材料
-作製プロセスおよび物性評価- | J★ | 界面におけるナノバイオテクノロジー |
| C★ | Function Harmonized Materials
- Focused on Interfaces and grain-boundaries of Thin Films and Nanocomposites | K★ | プラズマライフサイエンス |
| D | カーボン系ナノ材料 | L | 有機イオントロンクス
-持続可能な未来に向けて- |
| E | 計算機シミュレーションによる先端材料の解析・機能創成 | M | ソフトマテリアルの科学技術：
高分子を基盤とした多様な構造、性質、そして機能 |
| F★ | イオンビームを利用した革新的材料創製 | N | 先導的スマートインターフェースの確立 |
| G | マテリアルズ・フロンティア | O | 社会実装材料研究シンポジウム |
| H | エコものづくりセクション | P | バイオ・先端材料関連研究シンポジウム |

※期日・申込に関する各種変更は随時HPにて案内
※オンライン開催に変更する場合があります

連絡先

〒231-0023 横浜市中区山下町2番地

産業貿易センタービル B123 日本MRS

TEL: 045-263-8538 FAX: 045-263-8539

年次大会専用Eメール meetings2020@mrs-j.org

組織委員長：松下 伸広 (東工大 物質理工学院)

実行委員長：高井 まどか (東大 工学系研究科)

日本MRS事務局 <https://www.mrs-j.org>

会員区分	参加登録費 (発表者・聴講者共に同額)		プログラム集
	早期	通常/当日	
一般会員	8,000円	10,000円	一部(無料)
一般非会員	17,000円	19,000円	
学生会員	3,000円	4,000円	
学生非会員	8,000円	9,000円	
高専学生	3,000円	4,000円	